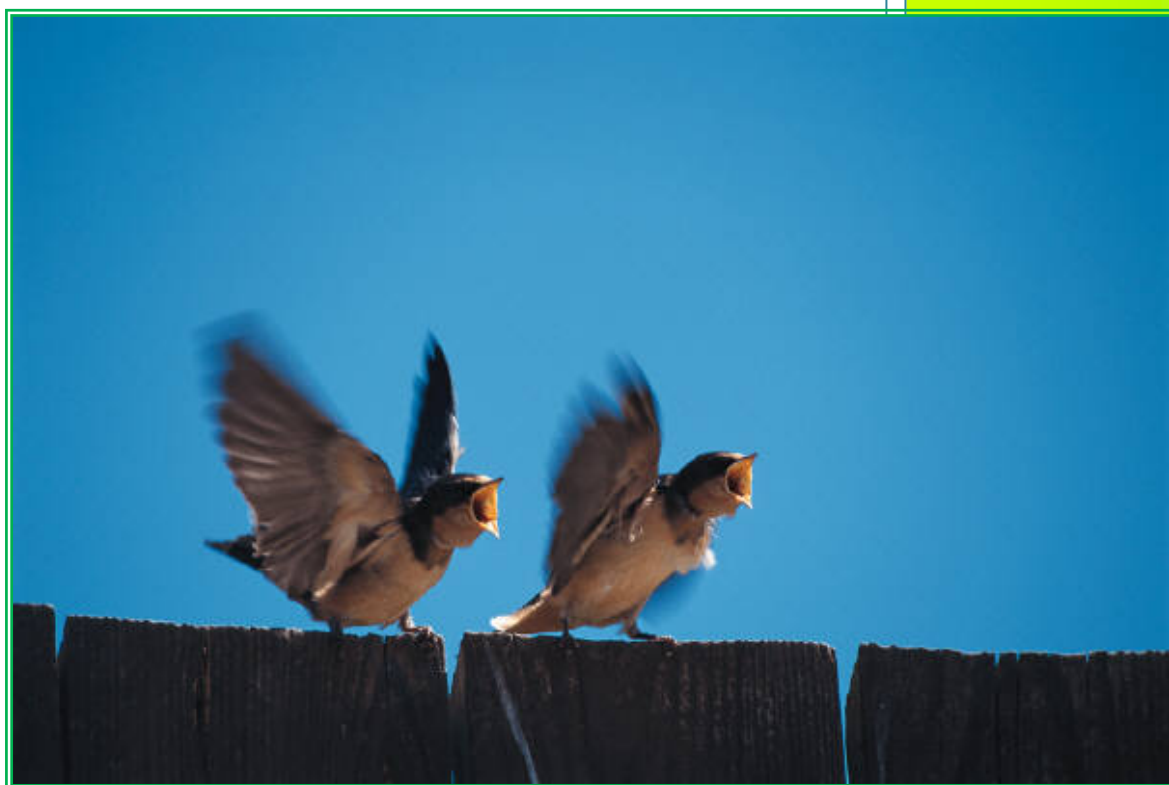


筑志予備校 入塾案内 2012 年度



入塾案内 卒生・高校生 向

筑志学院守谷校隣 TEL45-4640

はじめに

入学案内をご覧になっていただき、誠にありがとうございます。

筑志予備校は、2005年3月に開校して以来、生徒の1人ひとりが将来の目標に向かって力強く羽ばたけるよう「志望校合格」と「成績を伸ばすこと」を志とし、この地域に深く根をおろして指導をおこなってまいりました。

私たちの指導は、単に受験のノウハウやスキルを伝えるだけにとどまらずに、受験を控えた精神的な悩みや学校生活や友人関係上の相談にも本気で応えられるようつとめております。



目次

1. 筑志予備校のなりたち・理念
2. 筑志予備校ならではのメリット
3. 授業コースのご案内
 - (1) 基本コースについて
 - (2) eトレについて
 - (3) 個別指導について
4. 全体授業のご案内
 - (1) 塾長高校数学講座
 - (2) 英検2級対策講座
5. 曜日担当講師について
6. “つくしメール(TSUKUSHI メール)”について
7. 進学実績
8. 生徒からの合格体験記
9. 学費一覧

1. 筑志予備校のなりたちと理念

(1) 筑志予備校のなりたち

筑志予備校は生徒 1 人ひとりの声からうまれた予備校です。

開校にあたり以前より、「分からなくなったらすぐに質問できる講師がほしい。」
「自分だけが集中して勉強が出来る場所や座席が欲しい。」「塾長の高校数学授業を受講したい。」「自分が持っていない赤本や参考書をたくさん自由に使いたい。」等々の声をいただき、そのようなご要望がかなえられる場所を作ってあげたい、という思いから予備校開校の準備を進め、2005 年 3 月開校にいたしました。

こうした開校経緯も踏まえ筑志予備校は、生徒やその保護者の方 1 人ひとりのご要望やときにはお叱りも真摯に受けとめながら、生徒や保護者の方々にとって、身近でより良い予備校にしていきたいと考えています。

(2) 筑志予備校の理念

筑志予備校の理念は、「^{そったくどうじ}啐啄同時」。

この理念は筑志学院から由来しています。

啐啄同時とは禅の言葉で、「啐」とはひな鳥が卵がかえる時に殻の中からつつく音、「啄」とは母鳥が殻をかみ破ることを意味します。それらが同時に行われることで新しい命が誕生することから、『師と弟子の思いがひとつになれば良い結果が生まれる』ことをあらわします。

筑志予備校としても、生徒の学び取る思いに
ていねいに応えてまいります。



2. 筑志予備校ならではのメリット

(1) 筑志予備校の三つのメリット

筑志予備校は、生徒の1人ひとりの学習状況やご要望を受けとめ、一人ひとりに最適な方法をご用意しています。

具体的に筑志予備校では、①集中して勉強できる学習環境を整えていること、②講師陣を担当科目別に専門特化し充実させていること、③生徒の学習上の相談や悩みを受けとめ、適宜適切な解決法をご案内すること、これらを通じて、生徒の「志望校合格」や「成績を伸ばすこと」に全力で応援できる態勢をとっています。

【筑志予備校の3つのメリット】

① Surroundings - 学習環境

- ⇒自分だけの自習室がもてる
- ⇒過去問・参考書の利用が自由
- ⇒“eトレ”で計画的に勉強できる

② Tutors - 講師陣

- ⇒いつでも講師に質問できる
- ⇒講師は担当科目ごとに専門特化している
- ⇒苦手科目に個別講師をつけられる

③ Emotional prop - 精神的支え

- ⇒“つくしメール”で講師から元気をもらえる
- ⇒勉強法、進路相談、学校生活の悩みにこたえられる
- ⇒仲間と支えあって勉強していける

① 学習環境

⇒例えば、現役生の場合、普段は高校の授業をしっかり受け、放課後や休日は筑志の教室(自習室)を活用できます。

高卒生の場合であれば、普段は大手予備校に通い、休日は筑志の教室(自習室)を活用できます。

⇒筑志の豊富な過去問から志望校のものを見つけられ、自由に利用できます。

⇒計画的かつ効率的に自習する場合に、筑志のeトレを活用できます。

② 講師陣

⇒学校の宿題やテスト範囲でわからないところがあれば、また自分が解いている問題集・過去問等をつまづいたところがあれば、すぐに講師に質問できます。

⇒自分が苦手にしてしている科目だけ特別に講師をつけてほしいという場合には、科目と先生を指定した個別授業で理解を深められます。

③ 精神的な支え

⇒“つくしメール“で講師から生徒に勉強法や応援メッセージを伝えています。

⇒勉強法や進路相談、学校生活の悩みなどは講師陣がきちんと受けとめます。

⇒生徒のがんばりにこたえてあげたくて、差し入れもしています。

(2) 筑志予備校と大手予備校との違い

大手予備校の授業では、大勢に向けて授業が行われるため、一人ひとりの生徒の得手不得手をすべて把握することは難しいでしょう。

また、理解出来ているのか出来ていないのか分からないまま全体授業がつきずみ、しだいに取り残されてしまうということもあるのかもしれない。

その点、筑志予備校は少人数の予備校ですから、生徒のつまづきそうなところに声をかけてあげられる講師がいますし、困った顔をしている生徒の目の届くところに講師がいます。そのため、分からないまま進めていく事はありません。また、勉強のやり方で悩んだり、進路の事で迷ったりしたら、本人の考えや思いをじっくり聞いてあげて、押し付けではない選択をさせてあげたいと考えています。

3. 授業コースのご案内

(1) 基本コースについて

筑志予備校では予備校を利用するための基本プランとして「基本コース」をご用意しています。具体的に次の授業・サービスが利用できます。

【基本コースのご利用内容】

①eトレが使い放題！！

eトレとは、受験勉強を計画的に学習できる画期的な学習システム(PCソフト)のことで、大学受験に必要な問題・解説等が網羅されています。

こちらを自由にご利用いただけます。

②毎日講師が皆さんを全力でサポート！！

科目ごとに専門特化された講師陣が必ず予備校に常駐しています。

学校の課題やテスト範囲の問題への質問はもちろん、受験レベルの質問まで受け付けています。また、勉強法や学校の悩み等についてもご相談ください。

③豊富な過去問と問題集・参考書が自由に利用できる！！

予備校で用意している赤本や参考書を自由にご利用いただけます。

(2) eトレについて

問題は初歩的なもの(中学レベル)から大学の過去問レベル(国立二次・私立難関校)まで幅広く対応されていますので、高1から高3・卒生まで自分自身の学力に合った問題を出力し解答することで、しっかりと実力をつけていくことが可能になります。

具体的には以下のメリットがあります。

メリット① 個別トレーニングで得意教科・不得意教科をレベルアップ

自分が勉強したいと思う教科・単元をいつでも学習することができます。

定期テストはもちろん、入試対策問題まで万全の準備がされています。

メリット② 考える力がつく

単元ごとに「ラーニング」という、その単元を授業で教える際のポイントが載った

プリントが印刷できます。これを見ながら自分自身で考えながら学習できます。

メリット③ 目的別個別学習

「eトレ」では簡単な操作で個人別の学習計画を作成することができます。

様々な学習目的にも臨機応変に対応できます。

eトレ活用例 例えは……「数学・センター対策」

たとえ問題の解き方が分かっているても、時間内に終わらなければ意味がありません。特にセンター試験はスピードが要求されます。そこで**eトレのセンター対策シリーズ**を利用します。

ポイント1 センター対策シリーズを繰り返し解く。これにより解答にかかる時間が短縮化

ポイント2 時間がかかった単元や分からなかった単元を**eトレの単元別問題**で集中的に補強

eトレ活用例 例えは……「学力分析」

それぞれが解いた結果を入力すると学力チェックのグラフを作成することが出来ます。

これを基に自分自身で科目ごとの細かな弱点補強を心掛けるようにすれば、成績がアップすることも間違いなし、といえます。(参考資料のeトレ学習成績レーダーをご覧ください)

これらはあくまで活用例の1つで、eトレは目的に合った利用が可能です。

(2) 個別指導について

個別指導とは、苦手になっている学習科目や得意科目をさらに伸ばしたいときに、個別の講師をつけてマンツーマンで授業をつけられる授業サービスのことです。

【ご参考： 卒塾生に本音を聞いた、“個別指導”の良かったところ】

- ・ マンツーマンということで集中力が持続し、効率的に勉強を進める事ができた。
- ・ テスト前に日程を合わせて苦手なところを集中的に勉強できた。
- ・ 分からないところは何度でも、こちらが理解できるまで、説明してくれた。
- ・ 先生の分かりやすい解説・解法を聞くことで自分もその応用ができるようになった。
- ・ 独自の勉強方法、コツを教わったことで自分に合った方法を見つける鍵となった。
- ・ 個別でみてもらえたことで、自分でも気がつかなかったミスを見つけられた。
- ・ マンツーマンで親身になって教えてもらえ、安心感ももてた。
- ・ 勉強以外の事でも、気兼ねなく先生に相談する事ができた。
- ・ 先生の励ましで前向きに勉強することができた。

ご利用料金について (参照：「9.学習一覧」)

基本コース料金 月14,000円

※個別指導と組み合わせた場合 8,000円 (個別指導中のeトレ利用は個別料金に含む)

筑志のおススメ！！

「T+α (teacher+eトレ)」をお勧めします。

「T+α (teacher+eトレ)」とは、基本コースと個別指導を組み合わせたプランです。このコースにはeトレの利用も料金の中に含まれておりますので、個別指導と組み合わせることでわからないところはさらに講師にマンツーマンで指導を受けることができ、効率的に学習が行えます。

4. 全体授業のご案内

(1) 塾長高校数学講座について

塾長の数学 理系はもちろん文系も受験生必須講義と呼ばれる理由

センター試験の重要性はだれでも分かっているでしょう。ここで成功するのとならないのでは大きな差がつきます。塾長の数学はセンター対策用なので受験生の役に立つことは間違いなしです。

中学時代に塾生だった生徒には塾長の凄さは納得していると思いますが、

塾長の凄さの真骨頂は高校数学です。

新しく筑志予備校に入られる高校生の方々は未知だと思いますが、新しく入られる生徒も元塾生もぜひ一度体験授業を受け、塾長の凄さを体感してみてください。

塾長の数学を受講する条件

- ① 対象は高校三年生以上 または 数学偏差値 65 以上の高校二年生
 - ② 決められた授業日を欠席しない生徒（補習はできません）
 - ③ 出された宿題をやってくる生徒（たくさん出るわけではありません）
- 具体的な開始時期につきましては、予備校の掲示板に張り出します。
（昨年は部活が終わる 6 月からでした。）

講習料

- 筑志予備校の基本コースに入っている生徒は、初回にかかる教材費 15,000 円以外無料（昨年は 80 時間実施いたしました）
- 夏休み、冬休みは別料金になります。
夏休み中・・・30,000 円（30 時間以上）
冬休み中・・・20,000 円（20 時間以上）

(2) 英検 2 級対策講座について

今年度筑志予備校では、英検 2 級の合格を目標とした授業を実施します。

英検は一番聞き馴染みのある英語資格かもしれませんが、英検取得のメリットについてはあまり知られていません。

例えば、英検を取得すると次のメリットがあります。

まず、推薦入試に役立つ！！

国公立・私立大の AO 入試や推薦入試では、英検合格者に入試上の優遇措置をとる大学が数多くある。

⇒つまり、取得することで英語の能力を証明でき、あなたの評価があがります。

さらに、センター試験対策にもつながる！！

英検 2 級は高校卒業程度の英語力を認定するとされ、その形式・難易度ともにセンター試験と類似。

⇒従って、本番までに取得していればセンター試験を恐れる必要はありません。



そこで、筑志予備校の授業コンテンツは・・・

本試験を想定し、下記問題の回答・解説を行います。

- (1)短 文：①語句空所補充 ②語句整序
- (2)長 文：①語句補充の問題 ②内容一致選択
- (3)リスニング：①会話内容一致選択 ②文の内容一致選択

(合格点の比重が高い一次試験に注力し対応致しますが、二次も随時相談を受付けます)

授業期間・時間は・・・

年 3 回の試験日(6 月、10 月、1 月)に合わせ 3 期制で実施します。

(6 月期：4 月～6 月、10 月期：7 月～10 月、1 月期：11 月～1 月)

授業は 19 時～20 時の間で問題を解き、20 時～21 時の間で解答・解説の予定。

その他、単語・熟語等の対応・フォローもいたします！！

英検は単語・熟語等の配点が高く、長文を解くうえでもこれらの知識が前提になるため、基礎体力の維持・向上として毎回確認テストを実施させていただきます。

授業料について

授業期	塾生料金	塾外生料金
6 月期:4～6 月	8,000 円	16,000 円
10 月期:7～10 月	10,000 円	20,000 円
1 月期:11～1 月	10,000 円	20,000 円

(*) 1 クール終了後、2 回目以降は半額になります。

5. 曜日担当講師について

筑志予備校の講師について

筑志予備校の所属講師は担当科目ごとに専門特化しているため、生徒からの質問に対してもきちんと応えられるよう体制を整えています。

また、講師は曜日毎に定められた講師がかならず予備校に常駐していますので、どのようなことでも質問をしにきてください。

筑志予備校の曜日担当講師とその担当科目はそれぞれ次のとおりです。

曜日	講師名 (担当時間)	所属大学	担当科目
月	藤田 (19:30~22:00)	東洋大学	国語・英語・社会
火	竹内 (19:30~22:00)	東京理科大学	数学・化学
水	吉田 (19:30~22:00)	東京理科大学	数学・物理
木	加茂 (塾長) (19:30~22:00)	筑波大学 卒	数学
金	小幡 (19:30~22:00)	清泉女子大学	英語・日本史・国語
土	菊池 (15:00~22:00)	日本大学 文理学部	数学・化学
日	古谷(佳) (15:00~19:00)	日本大学 歯学部	数学・生物
	小林 (19:00~21:30)	慶應義塾大学 卒	英語・小論文

6. “つくしメール(TSUKUSHI メール)”について

(1) つくしメールとは

筑志予備校には“つくしメール”というサービスがあります。

このつくしメールとは、各曜日担当講師から生徒の方々等にむけて、勉強法の案内や応援メッセージ、翌日の講師の紹介や講師が最近知った皆さんにとって面白くためになること等々が配信される、筑志ならではのメールサービスのことです。

ときには心がジーン熱くなるようなメッセージもありますので、

正直、

読む価値あり！！

です。

ぜひ入塾のうえ体験してみてください。



(2) つくしメールを利用するにはどうすればいいの？

予備校専用の携帯電話があるので、それにアドレスを登録するだけです。

アドレスを登録するだけですから、簡単なうえに無料です。

ぜひ、利用してみてください。

登録の仕方が分からないときは予備校担当講師に気軽にお声掛けください。

7. 進学実績

昨年度実績

昨年度の筑志予備校の合格者は以下のとおりです。

国公立大学

埼玉大学 1名 福島大学 1名

私立大学

青山学院大学 1名 明治学院大学 1名 国際医療福祉大学(薬学部) 1名
日本大学 3名 東洋大学 2名 武蔵野大学 1名 大妻女子大学 1名
十文字学園女子大学 1名 玉川大学 1名 跡見学園女子大学 1名
桐蔭横浜大学 1名 桜美林大学 1名 帝京平成大学 1名

短期大学等

聖徳大学短期大学 1名 日本工学院 1名

(2012年3月末現在)

大手予備校に比べれば合格者数は少ないですが、生徒一人ひとりがしっかりと結果を出しています。

8. 生徒からの合格体験記

生徒からの合格体験記 ～過去に当予備校によせられた体験記をご紹介します～

海老根君

長かった一年が終わった。現役受験時全くと言っていいほど勉強しなかったこと、5年ぶりの受験勉強、8月を過ぎてからの理系から文系への方向転換、不安材料は山ほどあった。(ちなみに英語は中学から始め、8月の模試では偏差値43だった。)

僕が筑志予備校を選んだのはパソコン学習ソフト(eトレ)を使って自分の学習計画を自分で作ることができ、弱点を重点的に勉強したり、自分のペースで学習を進められるという利点があったからであり、また、入塾希望の生徒に対し面接の段階でやる気がないと判断した場合にはキッパリと断るという姿勢を目の当たりにして、ここなら本気で取り組めると思ったからだ。

しかし、ひとりで勉強していると「この勉強方法でいいのだろうか」「他の予備校ではもっと能率よくやっているのではないか」といった不安が常につきまとった。

それでも、この一年で絶対に決めるという意志と、講師の方々の適切な指導のおかげで「これならいけるかもしれない」という手応えを徐々にではあるが感じ取っていた。

一緒に勉強していた仲間もはじめは同じような不安を持っていたが、次第に自信をつけていった様だった。そして迎えた一月のセンター試験、二月の四大入試、自分のやってきたこと全てをぶつけた。

合格の発表を聞いた時筑志予備校をそして講師の方々を信じてよかったと心から思った。

最後に塾長夫妻、講師の方々、応援してくれた同級生およびそのご両親、POPUと愉快的仲間たち、守谷郵便局の方々、地水開発の方々、その他お世話になった方々へこの場でお礼を申し上げたいと思います。

ありがとうございました！！

そして、合格発表の前に天国へ旅立ってしまったばあちゃん、オレやったよ！！

(合格大学：早稲田大学教育学部、人間科学部、学習院大学文学部、青山学院大学文学部、法政大学現代福祉学部、文学部、成城大学社会イノベーション学部)

高垣君

筑志予備校に入ったのは高三になってすぐだ。ここに決めたのは、

- ・集中できる座席があること
- ・質問、相談できる先生がいること
- ・塾長の授業が受けられること
- ・差し入れが多くいつでも自由に飲食できたこと
- ・eトレがあり自分にあった問題を解けたこと
- ・一緒に学ぶ受験生たちがいて心強く自分にはとてもプラスになった
- ・たくさんある赤本を自由に使えたこと
- ・勉強以外のことでもナーバスになったとき相談に乗ってくれる先生がいること

などがあり、自分が受験勉強をする上で筑志予備校はとても良い環境だった

(合格大学：筑波大学)

9. 学費一覧

筑志予備校

	科目・コース	月謝		年間諸経費	入塾時登録料	初回合計	備考
		個別	月謝				
筑志予備校	基本コース		14,000	8,000	3,000	27,000	初回合計は「月謝+年間諸経費」の合計金額となります。登録料はeトレを使用するために必要です。
	基本コース+個別8h以上	20,000	8,000	8,000	3,000	39,000	
個別指導	1:1 1時間		2,500	8,000	3,000		
家庭教師	1:1 1時間		3,300				

※筑志学院入塾金 10,000円(紹介の場合半額)

※筑志予備校入学金 20,000円(通塾歴1年以上の場合無料)

【以下、筑志学院等併設校学費一覧】

筑志学院(小絹校・守谷校)

学年	科目	回数	月謝	年間諸経費			初回合計	備考
				テスト代 (小テスト代)	教材費 (手作り教材)	諸経費		
つくしんぼクラス 年中～小3	算・国・(英)	週1回	7,000	6,000	5,000	8,000	26,000	
		週2回	12,000				31,000	
小4～5	算・国・英(理・社)	週2回	14,000	8,000	8,000	8,000	38,000	個別週一回コースのテキストは選択教科のみ渡します。他の教科を必要な方はお申し付け下さい。
小6	算・国・英・理・社	週2回	14,000	10,000	10,000	8,000	42,000	
		週3回	16,000	10,000	10,000	8,000	44,000	
小4～6	選択	週1回	8,500	8,000	6,000	8,000	30,500	
おかえりクラス 年中～小2	算・国・(英)	火～金	18,000	学年別	学年別	8,000	月謝+年間諸経費	テスト代・教材費は学年によって異なります。
おかえりクラス 小3～6	算・国・英・理・社		16,000	学年別	学年別	8,000	月謝+年間諸経費	
小5受験科	算・国・理・社(英)	週5回	20,000	10,000	8,000	8,000	46,000	首都圏模試代と公立模試代は実費
小6受験科	算・国・理・社(英)	週6回	25,000	25,000	18,000	8,000	76,000	
		週2回(土・日)	15,000	25,000	10,000	8,000	58,000	
中学1, 2	英・数・国・理・社	週3回	21,500	15,000	15,000	8,000	59,500	国・理・社1科目の場合 中1・2 6,000円 中3 8,000円
	英・数	週2回	18,000	15,000	15,000	8,000	56,000	
	英or数	週1回	11,000	15,000	6,000	8,000	40,000	
中学3	英・数・国・理・社	週3回	27,000	21,000	18,000	8,000	74,000	
	英・数	週2回	21,500	21,000	18,000	8,000	68,500	
	英or数	週1回	13,000	21,000	6,000	8,000	48,000	
個別指導	1:1	1時間	2,100	実費	実費	8,000		小学生模試1回 2,500円 中学生英統代1回 3,000円
家庭教師	1:1	1時間	2,600	実費	実費			

伊奈板橋 茶道教室 ことば絵講座	入塾金・お道具代 7,000円	*免許申請料、茶会参加等は実費となっております。 *お道具(袱紗、扇子、返し等) *お稽古料は月3回分、2回の場合は5,000円となっております。 *道具は実費となります。
	お稽古料 6,000円	
	月謝(2回) 3,000円	

☆兄弟割引・・・ご兄弟で入塾された場合、お一人分の入塾金は無料です。

また、平常授業(週2回以上)を受講の場合、授業料は半額になります。

おかえりクラス、週2、個別は割引なし。

☆諸経費には、塾日より及び年間の冷暖房費 等含まれます。

☆中学生のテスト代には、茨城統一テスト中1,2は4回分、中3は6回分が含まれています。

☆小学校1～6年生のテスト代には、漢字検定1回分 6年生は、英語検定1回分が含まれています。

6年次に英検5級を受けていなかった場合、中1の6月英検分にあてます。

教材は週2回コースでも5科目分用意してあります。ご家庭でテスト対策用としてご利用していただけます。

入塾案内 卒生・高校生

大学入試合格プログラム

T+αシステム

筑志予備校

(筑志学院守谷校隣 TEL45-4640)

【ご質問・お問い合わせ先】

筑志学院守谷校にて受付 : 平日午後4時から TEL45-3723